

医療に関する情報提供について

医療に関する情報提供

広 告	広 報	公的情報提供
(例) 駅看板、折込チラシ、電話帳、コマーシャル等	(例) インターネット、パンフレット等	(例) 公的機関によるインターネット情報等
【特徴】 <ul style="list-style-type: none">◇簡便に医療に関する情報提供が可能◇医療機関が不特定多数に対し、患者誘引の意図を持って行うもの。患者側の意図にかかわらず情報が提供される。◇患者保護の観点から医療法により規制◇提供される情報は医療機関が提供したいと考える情報のみ。	【特徴】 <ul style="list-style-type: none">◇医療機関が、パンフレット、ホームページ等の媒体を利用して医療機関の運営状況等の情報について周知を図るもの。◇患者誘引の意図がない点で広告と異なる。	【特徴】 <ul style="list-style-type: none">◇公的機関等が患者の医療機関の選択等に資する情報を提供するもの。◇公的機関等による情報のため、情報の信頼度は高い。
【今後の課題】 <ul style="list-style-type: none">◇死亡率等の結果（アウトカム）情報については、客観的に比較可能なデータを提供するための環境整備が必要。（ICDコードの普及、重症度補正等のデータ処理技術の開発等）◇医師の専門性、電子カルテの導入状況、医療機関のホームページアドレス等患者の選択に資するもので規制緩和が可能なものは今回の改正で措置予定。	【今後の課題】 <ul style="list-style-type: none">◇数値を公表しただけでは評価が難しいため、適切な説明を加えた上で情報提供を行うべきデータ（平均在院日数、病床利用率等）について積極的な利用が期待される。◇信頼性に欠ける情報について、一定の歯止めとなる仕組みを検討することが必要ではないか（ガイドラインの作成等） <p>〔インターネットによる広報の在り方については、来年度、検討会を設置し、検討。〕</p>	【今後の課題】 <ul style="list-style-type: none">◇WAM-NET等の内容の充実を図る。

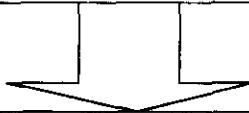
- 患者の選択に資する情報提供のために、どのような環境整備を推進するべきか。

(1) 信頼できる医療情報を得るための環境整備

① 公的な情報提供の推進

ア 福祉保健医療情報システム（WAM NET）

◇ 社会福祉・医療事業団の情報サイト「福祉保健医療情報システム」に、医療機関に関する情報サイトが構築されており、現在のところ、医療機関名、所在地、連絡先電話番号、設置診療科名、救急告示の有無について情報提供されている。



◇ 今後、利用者の利便性の向上や医療機関の選択の支援を更に推進するため、提供される情報の充実が必要。

提供情報のイメージ

② 地域情報 桃都結構面(WAM NET 我が市の便利帳) - Microsoft Internet Explorer

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(☆) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 前へ 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 設定 メール 印刷 組立 退出

アドレス(D) http://www.wam.go.jp/caretown/SODdisplay?AT=042&TC=18103&BF=0&FK=M01&PG=0&PS=60

移動 リンク

施設名	郵便番号	所在地	電話番号	診療科目	休業	休診
医療法人社団 会 ○○病院	107-	東京都港区元赤坂 丁目 番地 号	03-3408-	消化器科、外科、整形外科、眼科、こう門 科		
○○病院	105-	東京都港区虎の門 -	03-3588-	内科、小児科、リウマチ科、外科、整形外 科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、 眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、 放射線科、麻酔科、歯科		
○○○病院	108-	東京都港区高輪 -	03-3448-	内科、循環器科、小児科、外科、整形外 科、脳神経外、心臓血管、婦人科、眼科、 耳鼻咽喉、皮膚科、泌尿器科、リハビリ、 放射線科、麻酔科、歯科口腔		
○○病院	108-	東京都港区三田 -	03-3451-	内科、小児科、外科、整形外科、産婦人 科、眼科、耳鼻咽喉、皮膚科、泌尿器科、 リハビリ、放射線科、麻酔科、歯科、歯科 口腔		
○○病院	108-	東京都港区芝 -	03-3455-	内科、消化器科、循環器科、外科、こう門 科		
		東京都港区新橋 -		内科、外科、整形外科、形成外科、美容		

このページが表示されました

インターネット

※当面、休日・夜間当番医については、各市区町村等がホームページで提供されているものへの
リンクで対応

《参考》 WAM NETへのアクセス

- ① WAM NETホームページ (URL:<http://www.wam.go.jp>)
- ② 「地域情報」 → 市町村の選択
- ③ 「医療機関」
- ④ 「病院」、「一般診療所」又は「歯科診療所」

イ 日本医療機能評価機構の評価の普及

- ◇ 国民に対する医療機関情報の提供の充実という観点から、受審数の促進が必要。
- ◇ 厚生労働省では、サーベイラーの養成に対する支援を行いながら、平成18年度の受審医療機関を2000とする目標を設定。
- ◇ 個別の評価項目については、今年度中に広告可能とできるよう措置予定。

————→ 個別の評価項目については、広告規制を緩和し、広告可能とする予定。

②地域医療計画

○ 地域医療計画に、医療機能別の病院名の一覧を掲載して情報提供している例もある。

【大阪府の例】

大阪府保健医療計画（平成12年5月）（大阪府）

第3章 先進的な保健医療体制への基盤整備

II. 医療機関相互の機能分担及び業務連携体制の確立

医療提供施設の整備：医療機能別病院名一覧 より抜粋

がん対策 (乳がんの手術臺法)

医療圏	市町村・区	平成10年度に101-150症例扱った病院名	医療圏	市町村・区	平成10年度に101-150症例扱った病院名
豊能	吹田市	大阪大学医学部附属病院	堺市		
三島			泉州		
北河内			大阪市	中央区	国立大阪病院
中河内			阿倍野区		大阪市立大学医学部附属病院
南河内	大阪狭山市	近畿大学医学部附属病院			
大阪市	東成区	大阪府立成人病センター (276症例)			

医療圏	市町村・区	平成10年度に51-100症例扱った病院名	医療圏	市町村・区	平成10年度に51-100症例扱った病院名
豊能	豊中市	市立豊中病院	泉州		
三島	高槻市	大阪医科大学附属病院	大阪市	天王寺区	大阪赤十字病院
北河内	守口市	関西医科大学附属病院			大阪警察病院
中河内	東大阪市	東大阪市立総合病院			N.T.T.大阪西日本病院
南河内			東淀川区		淀川キリスト教病院
堺市	堺市	市立堺病院		住吉区	大阪府立病院

医療圏	市町村・区	平成10年度に11-50症例扱った病院名	医療圏	市町村・区	平成10年度に11-50症例扱った病院名
豊能	池田市	市立池田病院	南河内	河内長野市	国立大阪肩病院
	箕面市	箕面市立病院		守口市	ベルランド総合病院
	茨田市	市立茨田市民病院		和泉市	和泉市立病院
		淀生会茨田病院		泉大津市	泉大津市立病院
		新千里病院		岸和田市	市立岸和田市民病院
三島	茨木市	茨木赤十字病院		泉佐野市	市立泉佐野病院
	高槻市	高槻赤十字病院		板橋市	板橋市立病院
		高槻病院			北摂総合病院
北河内	枚方市	枚ヶ丘厚生年金病院			
	寝屋川市	関西医科大学附属寝屋川病院			
		寝本病院			
		道仁病院			
		安井病院			
		松下記念病院			
中河内	東大阪市	慈生会慈元病院			
	八尾市	八尾市立病院			
南河内	羽曳野市	大阪府立羽曳野病院			
	豊中市	市立豊中市民病院			
	松原市	市立松原病院			
		医療中央病院			
		富田林市			
		富田林病院			
		P.L.病院			

資料 H11年度医療対策課実施の医療機関調査

がん対策 (乳がんの手術臺法)

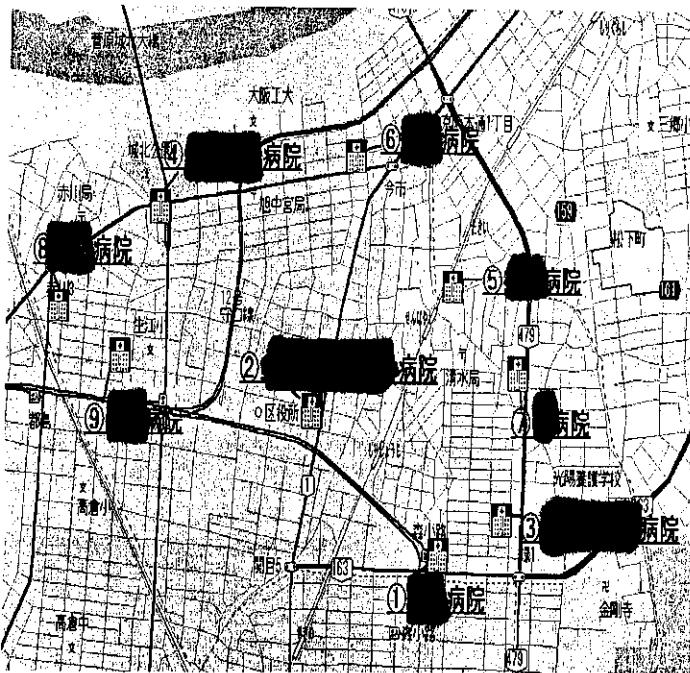
医療圏	市町村・区	平成10年度に1-10症例扱った病院名	医療圏	市町村・区	平成10年度に1-10症例扱った病院名
豊能	池田市	池田回生病院	堺市	堺市	消息会病院
		箕面病院			北岸内病院
三島	豊中市	ガラシア病院			堤瀬心会病院
		東福善院			田代北野田病院
		総合医療病院			大仙病院
		堺中度辺病院			豊川総合病院
		上戸病院			植木病院
		協和会病院			府中病院
		井上病院		和泉市	新仁会病院
北河内	茨木市	泉津医基会病院			光生病院
		大阪第一厚生扶院			公立泉明病院
		茨木病院			岸和田基会病院
		茨木医試会病院			龜井病院
		博愛茨木病院			藤井病院
		田中病院			青松記念病院
		友誠会総合病院			羽鳥病院
		河内外科病院			永山病院
		みどりヶ丘病院			野上千葉
		新生病院			野上千葉
		淀井病院			野上千葉
		九方病院			野上千葉
中河内	枚方市	新音楽病院		大阪市	大阪中央病院
		総合病院東香里病院			大阪回生病院
		有澤松原病院			櫻井辺野辺病院
		帝里ヶ丘有恵会病院			豊和病院
		佐藤病院			ツバキ病院
		鶴立病院			比花区
		吉田病院			高津病院
		鷹日病院			原田病院
		向日病院			後谷病院
		道仁病院			太野記念病院
		協愛病院			大正区
		星光病院			済生会泉涌病院
		久居病院			中山製鋼所附置病院
		野鳥病院			大正病院
		守口生野病院			天王寺区
		守口歌咲会病院			早石病院
		門真市			愛媛病院
		若生会病院			芦原病院
		成大基会精神科外科研			西淀川区
		由原病院			大阪労働衛生センター第一病院
		野添病院			西淀川区
		大東市			千船病院
		大東中央病院			西大阪病院
		東大阪市立病院			成田会病院
		東大阪医療病院			成原会病院
		河内統合病院			原辰美病院
		石引生春病院			中本病院
		牧草第一病院			青和会記念病院
		吹敷病院			今里胃腸病院
		喜多恩病院			生ノ瀬病院
		豊辺病院			船岡病院
		山口通病院			金沢外科胃腸病院
		花尾病院			東大阪病院
		八尾慈徳会総合病院			城東中央病院
		医療会病院			田中外科病院
		八尾記念病院			西淀川区
		今川病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院
		市立若葉病院			青和会記念病院
		市立若葉病院			今里胃腸病院
		市立若葉病院			生ノ瀬病院
		市立若葉病院			船岡病院
		市立若葉病院			金沢外科胃腸病院
		市立若葉病院			東大阪病院
		市立若葉病院			城東中央病院
		市立若葉病院			田中外科病院
		市立若葉病院			西淀川区
		市立若葉病院			北大阪病院
		市立若葉病院			中本病院

③地域医療連携事業

◇ 本事業は、地域における医療連携を支援し、医療施設相互間の機能分担等の推進、効率的な医療提供体制の確立を図る事業。その一環として、「かかりつけ医」や地域における医療機関に関する情報をわかりやすい形で住民に提供。

【(社) 旭区医師会(大阪市) 作成「病院ガイドブック」の例】

旭区病院MAP



病院名	医療法人 [REDACTED] 病院
所在地	〒530-0043 大阪市旭区 [REDACTED]
院長名	[REDACTED] 事務長名 [REDACTED]
許可病床数	一般型 90 床 事務部長名 [REDACTED]
診療科目	小児科・アレルギー科・循環器科・放射線科・神経内科
看護体制	新看護体制 2:1 A
施設基準	入院時季管理料、加算入院時医学管理料105/100、夜間勤務看護加算、(一般病棟 A、B)、入院時検査基準(1)及び特別管理加算(体温過高給食)、薬剤管理指導、禁内感染防止対策加算
主な設備内容	ヘリカルCT(頭部・全身)、呼吸心拍監視装置(全室、無線充電)、小児人工蘇生器、画像診断用超音波装置(カラートップ)、腹部診断用3台)、小児用テレヒルトケン装置、脳波計、血液ガス分析装置、聴性脳幹反応検査装置
主な検査	乳幼児ヘリカルCT(頭部・全身)、X線TV(腸管積など乳幼児胃腸疾患診断・治療)、血液ガス分析、血清生化学検査(肝・腎機能検査、血糖・電解質、アンモニアなど)、検尿(一般・沈渣・ガスリー・代謝スクリーニング・73ヨーゼなど)、各種ウイルス抗原検出、便物血中濃度、脳波、心臓・腹部超音波、小児消化管透視、呼吸機能検査、聴性脳幹反応検査、チスマソメトリー

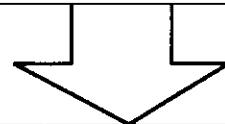
診療科目・診療曜日受付時間(午前 9:00~12:00 午後 13:00~16:00) 土曜日も平日と同様							
	月	火	水	木	金	土 假	
午 前	一般外来 1診 ○ ○ ○ ○ ○ ○	○:一般外来 ◎:専門外来					
	2診 ○ ○ ○ ○ ○ ○	診療時間内随時 予防接種					
	循環器		◎				乳幼児検診
	門外 外来 レントゲン	◎		◎			小児心身症
午 後	一般外来 1診 ○ ○ ○ ○ ○ ○	小児救急は24時間対応					
	2診 ○						
	アレルギー ◎						
	神 経 ◎						
	循環器 ◎						
	腎 ◎						
	心臓症 ◎						

診療科別対応				
小児科 小児内科(小児心身症含む)				
救急体制				
受入可能症例 二次送医、小児内科疾患(腸管積なども受入可能) 新生児期より受入可能				
受入困難症例 緊急手術を要するもの				
当直体制				
	当直医専門科	放射線技師の有無	緊急手術の可否	可能な検査
月曜日				乳幼児CT 末梢血一般 血液ガス分析 血清生化学検査 翻液検査 腹部エコー 注腸透視(腸管積) 肺機能検査
火曜日				
水曜日				
木曜日				
金曜日				
土曜日				
日曜日				
特色 大阪市市民局依託 乳幼児病児保育(0歳~10歳)				
小児救急 可 24時間対応 (2:1 A 看護体制)				
平日(土曜日含む)9:00~16:00まで受付 可 外来診療				
小児身障者受け入れ 可 軽度身障者が感染症併発などで入院				
小児心身症の受け入れ (心理専門医及び6名の心理士が対応) 可 心身症(登校拒否、摂食障害症例)などの入院				
小児感染症の受け入れ 可 重症感染症(麻疹脳炎・水痘脳炎など)の入院				
母児同室入院(付き添いあり) 可 家族の付き添い入院 いづれの形でも入院可能				
母児分離入院(年齢不問・付き添いなし) 可 家族の付き添いなしの入院				
患者紹介の方法				
紹介患者は24時間対応で受け付ける。				
要紹介状 夜間救急の場合は電話連絡、(翌朝)必ずFaxで紹介状を電送下さい。				

(2) 比較可能なアウトカムデータを提供するための環境整備

○ 死亡率等の結果（アウトカム）について、客観的で比較可能な情報を得るための前提

- ① 各医療機関で診断名、処置名等に共通の用語を用いること、
- ② 各医療機関において①に基づく患者データベースが構築されること、
- ③ ②のデータベースについて、重症度等の補正が可能であること



○ そのための環境整備として、

- ① ICD（国際疾病分類）の普及等用語の統一化、
- ② 電子カルテ等IT化の推進、及び
- ③ 収集したデータについて重症度に応じた補正等を行うための統計処理技術の調査・研究が必要。

医療提供体制の改革について

我が国の医療提供体制の現状と課題

I 医療提供体制の効率化・重点化の不足

病床数が多い／医療従事者が少ない／平均在院日数が長い／機能分化が進んでいない

II 競争が働きにくい医療提供体制

比較可能で客観的な情報の不足

III 安心できる医療の確保

医療安全／小児救急等の救急医療の確保

IV 情報基盤等の近代化の遅れ

IT化の遅れ／標準化の遅れ／医業経営の近代化

今後の医療を考える視点

○情報開示と患者の選択
～患者の立場の尊重

○医療提供体制の質の向上と効率化・重点化
～患者選択等を通じた効率化・重点化

○医療基盤の整備
・救急医療等、政策的医療の確保
・情報化、経営の効率化の推進

21世紀の医療の将来像

医療の将来像(イメージ)

患者の選択の尊重と情報提供

- 患者の立場を尊重した医療の提供
 - ・ 患者の選択の尊重・医療への参加
- 患者の選択を通じて質の向上と効率化・重点化が進む。

- 患者に対する比較可能で客観的な情報の提供
 - ・ 医療機関の専門性、診療実績(手術件数等)
 - ・ 患者向けの標準的診療ガイドライン

質の高い効率的な医療提供体制

- 情報開示・患者の選択を通じて機能分化・集約化が進展。
- 急性期病床は平均在院日数が短縮されるとともに、一定数に收れん。
(急性期以外の病床は、リハビリ病床、療養病床などに分化。)

- 医療の質の向上
 - ・ 医療における標準化(病名等の用語、クリティカルパス)
 - ・ 根拠に基づく医療(EBM)の普及

国民の安心のための基盤づくり

- 地域(2次医療圏)で充足する医療

- 医療安全対策、小児救急医療の確保等

- 電子カルテの普及など医療機関の情報化が進展

当面進めるべき施策

情報提供の推進とこれによる医療機関相互の競争の促進

- 広告規制の緩和
- 第三者評価の普及
- 診療ガイドライン等を提供するデータベースの構築

医療の質の向上と効率化・重点化

- 病院病床の機能の明確化・重点化
- 公私の役割分担も踏まえた機能分担・連携の促進

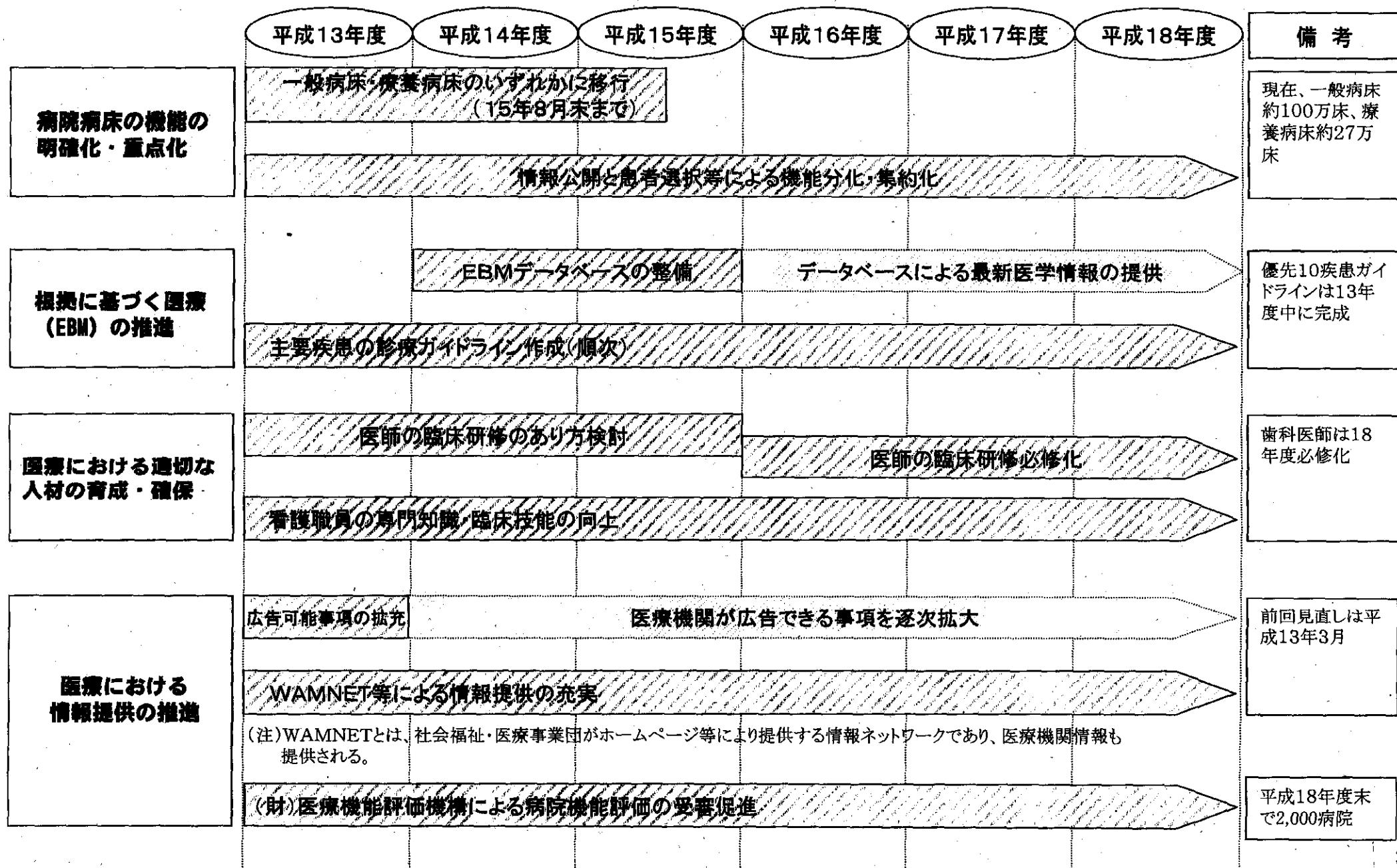
安心でき、信頼される医療提供体制の確立

- 医療を担う人材の育成等(臨床研修必修化への対応等)
- 根拠に基づく医療(EBM)の推進
- 医療安全対策の総合的推進

情報化基盤等医療基盤の近代化・効率化

- 医療におけるIT化の推進
- 医療における標準化の推進
- 医業経営の近代化・効率化

医療提供体制の改革スケジュール(1)



医療提供体制の改革スケジュール(2)

	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	備考
医療におけるIT化の推進	電子カルテの施設外保存	電子カルテ共有システムの開発	用語・コード等の標準化の完成	2次医療圏に1施設以上普及		400床以上病院の6割 診療所の6割以上に普及	
	レセプト電算処理 傷病名マスターの見直し	未実施都道府県の解消		病院の5割以上に普及		病院の7割以上に普及	
	IT化目標の提示					→目標達成の検証	電子カルテ、レセプト電算処理等の普及に関して、目標、時期等の明確化
医療安全対策の総合的推進	インシデント収集・分析、改善方策の提示						
	患者安全確保共同行動を実施						
救急医療の充実・確保	グランドデザインを作成						グランドデザインに基づく諸施策の実施
	メディカルフロンティア戦略に基づく救急医療体制の整備						
医療機関経営に関する規制の見直し	小児救急医療体制の整備						
	医業経営の在り方にに関する検討会の検討						検討結果に基づき医業経営の近代化・効率化の促進
	理事長要件の見直し						